

Cisco Start Switch

Cisco Small business 300 ファームウェアアップグレード手順

2016 年 2 月 3 日

第 1.0 版



www.networld.co.jp

株式会社ネットワールド



Networld



Cisco Start Switch

Cisco Small business 300 ファームウェアアップグレード手順



改訂履歴

版番号	改訂日	改訂者	改訂内容
1.0	2016 年 2 月 3 日	ネットワーク	● 新規



免責事項

- 本書のご利用は、お客様ご自身の責任において行われるものとします。本書に記載する情報については、株式会社ネットワーク（以下 弊社）が慎重に作成および管理いたしますが、弊社がすべての情報の正確性および完全性を保証するものではありません。
- 弊社は、お客様が本書からご入手された情報により発生したあらゆる損害に関して、一切の責任を負いません。また、本書および本書にリンクが設定されている他の情報元から取得された各種情報のご利用によって生じたあらゆる損害に関しても、一切の責任を負いません。
- 弊社は、本書に記載する内容の全部または一部を、お客様への事前の告知なしに変更または廃止する場合がございます。なお、弊社が本書を更新することをお約束するものではありません。



表記規則

表記	表記の意味
「」（括弧記号）	キー、テキストボックス、ラジオボタンなどのオブジェクト
bold （ボールド文字）	入力または選択するシステム定義値
<i><italic></i> （イタリック文字）	入力または選択するユーザー定義値
□（囲み線）	入力または選択するオブジェクト
""（二重引用符記号）	表示されるメッセージ
■（蛍光マーカー）	確認するメッセージ

表記の例)

(1) 「Exec」ラジオボタンを選択します。

(2) テキストボックスに以下のコマンドを入力します。

copy running-config <file name>

(3) 「コマンドを実行」ボタンをクリックします。正常に実行されれば、画面に"[OK]"が表示されます。

Destination filename [startup-config]?

Building configuration...

[OK]

CLIによる設定

CLI機能はルータのコマンドプロンプトで実行可能な設定や、全てのIOS CLIコマンドを入力できます

1 ☒ Exec
☐ Configure

2 copy running-config startup-config

3

Destination filename [startup-config]?
Building configuration...

[OK]



目次

1. はじめに.....	1
1.1 対象機器.....	1
2. システム構成.....	2
2.1 使用した機材	2
3. ファームウェアと言語パッケージのアップグレード	3
3.1 必要なソフトをダウンロードする.....	3
3.2 適用されているファームウェアおよび言語パックのバージョンを確認する	4
3.3 ファームウェアと言語パッケージをアップグレードする	5



1. はじめに

本書は、Cisco Small Business 300 (以下 SG300) シリーズのファームウェアおよび言語パッケージのアップグレードや適用方法について説明します。

1.1 対象機器

本書を使用して初期セットアップができる製品は、以下のとおりです。

表 1 本書の対象機器

SG300-10MPP-K9-JP
<input checked="" type="checkbox"/>



2. システム構成

本書での初期設定手順は以下のシステム構成に基づいて行われます。なお、本構成では DHCP は使用していないため、SG300 は工場出荷時のデフォルト IP アドレスである 192.168.1.254 を使用しています。

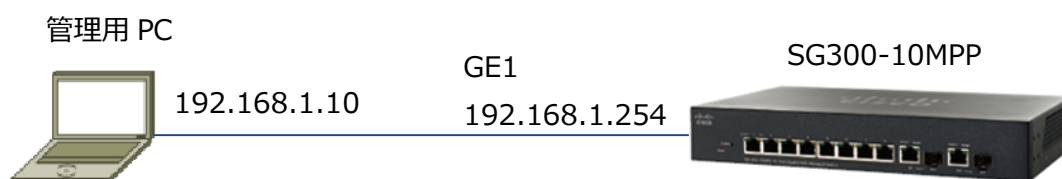


図 1 システム構成図

2.1 使用した機材

本書で使用した機材は、以下のとおりです。

表 1 本書で使用した機材

機器	製品型番	備考
Cisco Small Business 300 シリーズ	SG300-10MPP-K9-JP	ファームウェア Ver: 1.4.0.88 言語パッケージ Ver: 1.3.5.58(JP)
検証用 PC	Windows8.1 Pro x64	Web ブラウザ: Internet Explorer 11 TFTP サーバ(Tftp64)



3. ファームウェアと言語パッケージのアップグレード

ここでは、SG300 のファームウェアと言語パッケージのアップグレード方法を説明します。

3.1 必要なソフトをダウンロードする

SG300 のソフトウェアおよび言語パッケージは Cisco 社の「ソフトウェアダウンロード」ページより取得することができます。なお、ファームウェアのアップグレード時には日本語パッケージもインストールする必要があります。そのため、必ず日本語の言語パッケージもダウンロードするようにしてください。

- 「ソフトウェアダウンロード」ページ

<http://www.cisco.com/cisco/web/support/JP/loc/download/index.html>

表 2 ダウンロードが必要なファイル

ファイル名	説明
Sx300_FW_Boot_x.x.x.x.zip	ファームウェアのファイルです。
Sx300_LANG_ja_JP_x.x.x.x.lang	言語ファイルです。JP が日本語のパッケージであることを示します。

※ x.x.x.x はバージョンを示します。



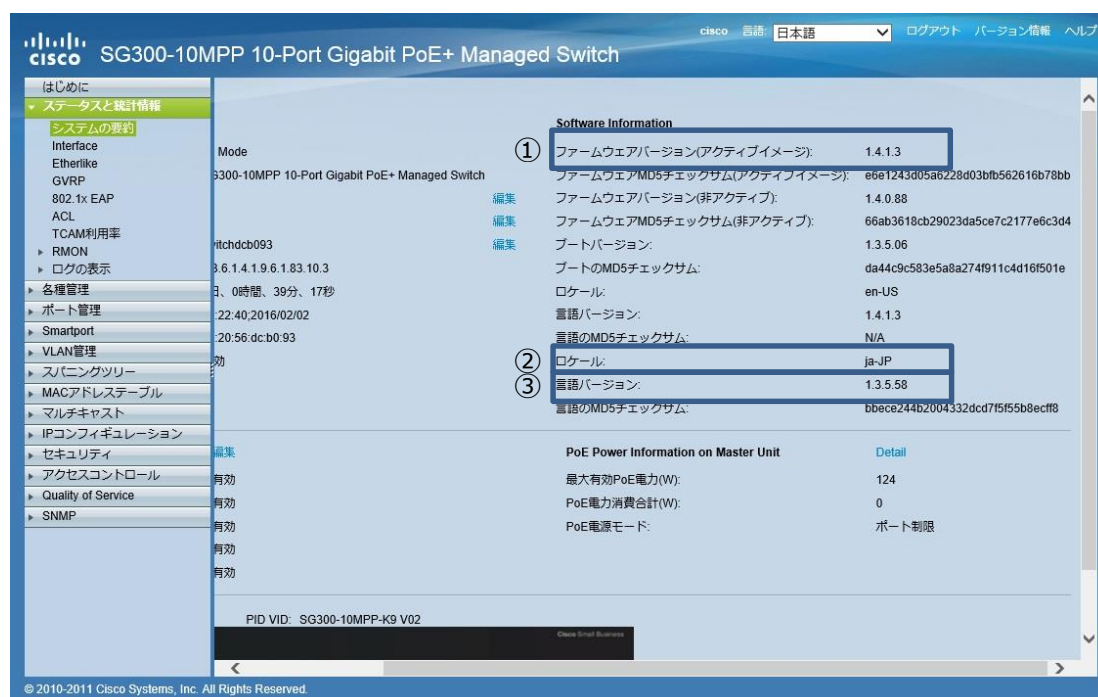
3.2 適用されているファームウェアおよび言語パックのバージョンを確認する

ここでは、SG300 に現在インストールされているファームウェアと言語パッケージのバージョンについて確認方法を説明します。

- (1) 「ステータスと統計情報」>「システムの要約」をクリックします。「システムの要約」ページが開きます。

表 3 バージョン情報の確認

#	フィールド	意味
①	ファームウェアバージョン(アクティブイメージ)	現在、適用されているファームウェアを示します。
②	ロケール	表示言語を示します。
③	言語バージョン	言語パッケージのバージョンを示します。



The screenshot shows the Cisco SG300-10MPP 10-Port Gigabit PoE+ Managed Switch web interface. The 'System Summary' page is displayed, showing various system parameters. The 'Software Information' section is highlighted, and the following information is visible:

Field	Value
ファームウェアバージョン(アクティブイメージ)	1.4.1.3
ファームウェアMD5チェックサム(アクティブイメージ)	e6e1243d05a6228d03bfb562616b78bb
ファームウェアバージョン(非アクティブ)	1.4.0.88
ファームウェアMD5チェックサム(非アクティブ)	66ab3618cb29023da5ce7c2177e6c3d4
ブートバージョン	1.3.5.06
ブートのMD5チェックサム	da44c9c583e5a8a274f911c4d16f501e
ロケール	en-US
言語バージョン	1.4.1.3
言語のMD5チェックサム	N/A
ロケール	ja-JP
言語バージョン	1.3.5.58
言語のMD5チェックサム	bbece244b2004332dcd7f5f55b8ecff8

The 'PoE Power Information on Master Unit' section is also visible, showing the following details:

Field	Value
最大有効PoE電力(W)	124
PoE電力消費合計(W)	0
PoE電源モード	ポート制限

図 2 ファームウェアと言語パッケージのバージョンを確認する



3.3 ファームウェアと言語パッケージをアップグレードする

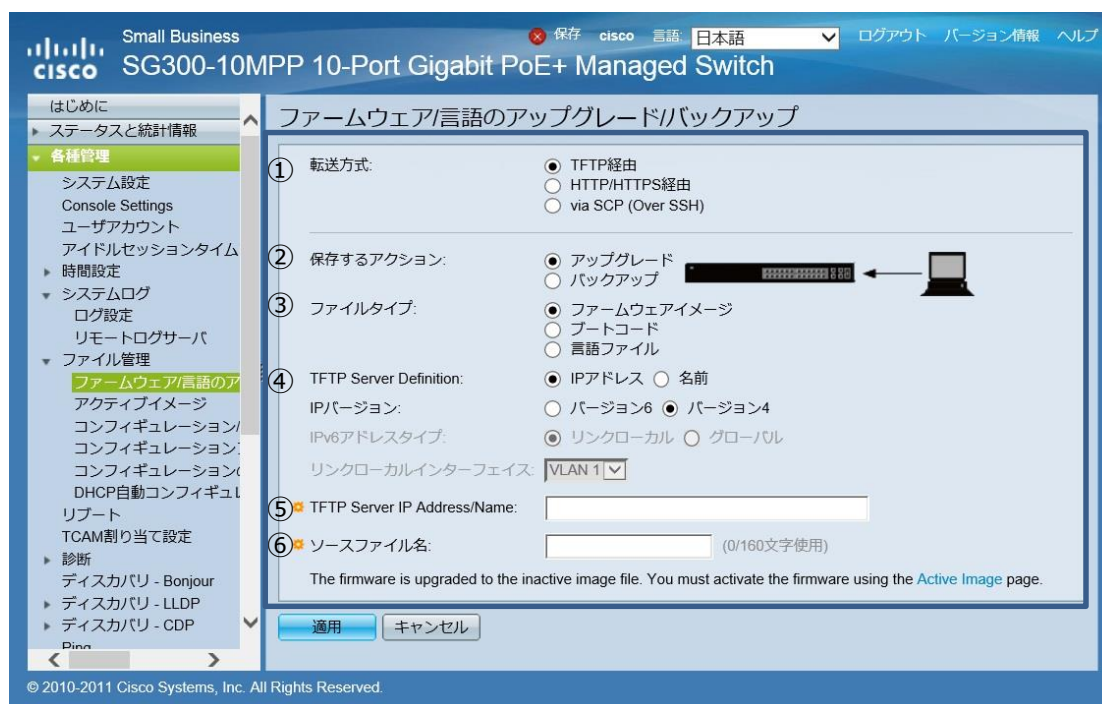
ここでは、SG300 のファームウェアを TFTP サーバ経由でアップグレードする方法を説明します。なお、ファームウェアを適用すると、日本語のパッケージが削除されます。そのため、日本語で Web GUI を使用する場合には、必ず日本語の言語パッケージも取得および適用してください。

(1) ファームウェアをアップグレードします。「各種管理」>「ファイル管理」>「ファームウェア/言語のアップグレード/バックアップ」をクリックします。「ファームウェア/言語のアップグレード/バックアップ」ページが開きます。

(2) 各パラメータを入力します。

表 4 アップグレードに必要なパラメータの入力

#	パラメータ	意味
①	転送方式	転送方法を選択します。本書では「TFTP 経由」を選択します。
②	保存するアクション	TFTP サーバからファイルをダウンロード(アップグレード)、または TFTP サーバにファイルを保存します。本書では「アップグレード」を選択します。
③	ファイルタイプ	ターゲットファイルタイプを選択します。なお、ブートコードは「TFTP 経由」でのみ選択可能です。本書では、「ファームウェアイメージ」を選択します。
④	TFTP Server Definition	TFTP サーバを IP アドレスで指定するか、ドメイン名で指定するかを選択します。
⑤	TFTP サーバの IP アドレス/名前	TFTP サーバの IP アドレスまたはドメイン名を入力します
⑥	ソースファイル名	TFTP サーバ上の対象ファイル名を入力します。

Small Business
SG300-10MPP 10-Port Gigabit PoE+ Managed Switch

はじめるに
ステータスと統計情報
各種管理
システム設定
Console Settings
ユーザアカウント
アイドルセッションタイム
時間設定
システムログ
ログ設定
リモートログサーバ
ファイル管理
ファームウェア/言語のアップグレード/バックアップ
アクティブイメージ
コンフィギュレーション
コンフィギュレーション
コンフィギュレーション
DHCP自動コンフィギュレーション
レポート
TCAM割り当て設定
診断
ディスカバリ - Bonjour
ディスカバリ - LLDP
ディスカバリ - CDP
Ping
トレースルート

ファームウェア/言語のアップグレード/バックアップ

① 転送方式:
☒ TFTP経由
☐ HTTP/HTTPS経由
☐ via SCP (Over SSH)

② 保存するアクション:
☒ アップグレード
☐ バックアップ

③ ファイルタイプ:
☒ ファームウェアイメージ
☐ フォトコード
☐ 言語ファイル

④ TFTP Server Definition:
☒ IPアドレス ☐ 名前
 IPバージョン: ☒ バージョン6 ☐ バージョン4
 IPv6アドレスタイプ: ☒ リンクローカル ☐ グローバル
 リンクローカルインターフェイス: VLAN 1

⑤ TFTP Server IP Address/Name:

⑥ ソースファイル名: (0/160文字使用)

The firmware is upgraded to the inactive image file. You must activate the firmware using the Active Image page.

適用 キャンセル

© 2010-2011 Cisco Systems, Inc. All Rights Reserved.

図 3 TFTP サーバを使用してファイルをアップグレードする

(3) 入力が完了したら、「適用」ボタンをクリックします。TFTP サーバからファームウェアファイルのダウンロードが行われます。ダウンロードが完了したら、「完了」ボタンをクリックしてください。



Small Business
SG300-10MPP 10-Port Gigabit PoE+ Managed Switch

はじめるに
ステータスと統計情報
各種管理
システム設定
Console Settings
ユーザアカウント
アイドルセッションタイム
時間設定
システムログ
ログ設定
リモートログサーバ
ファイル管理
ファームウェア/言語のアップグレード/バックアップ
アクティブイメージ
コンフィギュレーション
コンフィギュレーション
コンフィギュレーション
DHCP自動コンフィギュレーション
レポート
TCAM割り当て設定
診断
ディスカバリ - Bonjour
ディスカバリ - LLDP
ディスカバリ - CDP
Ping
トレースルート

ファームウェア/言語のアップグレード/バックアップ

転送済みバイト: 152576
 ステータス: アップグレード中
 エラーメッセージ:

完了

データ処理中

© 2010-2011 Cisco Systems, Inc. All Rights Reserved.

図 4 ファームウェアのダウンロード中



図 5 ファームウェアのダウンロード完了

- (4) アップロードしたファームウェアをアクティブイメージとして選択します。インストール後に表示される画面上部のメッセージ内の「アクティブイメージ」をクリックするか、「各種管理」>「ファイル管理」>「アクティブイメージ」をクリックします。「アクティブイメージ」ページが表示されます。

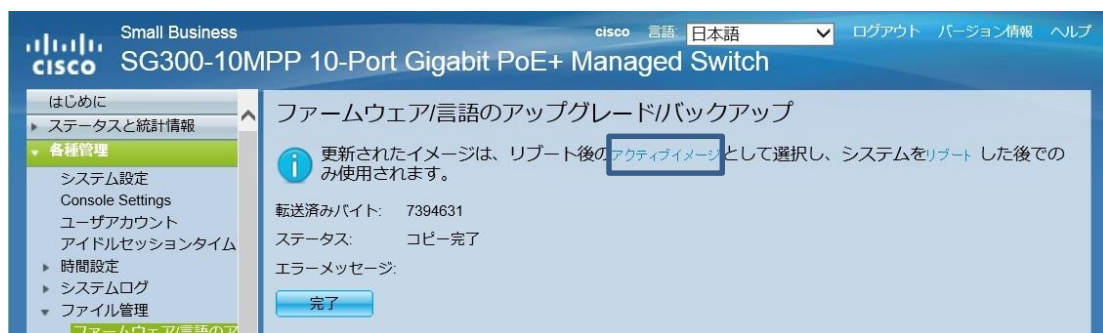


図 6 アップロード完了後のメッセージ



図 7 アクティブイメージを選択する

- (5) 「Active Image After Reboot」でアクティブにするイメージを選択し、「適用」ボタンをクリックします。その後、「各種設定」>「リブート」をクリックし、「リブート」ページからリブートを実施してください。
- (6) リブート後、Web GUIにログインします。なお、アクティブイメージを適用後は英語のみの表示となります。

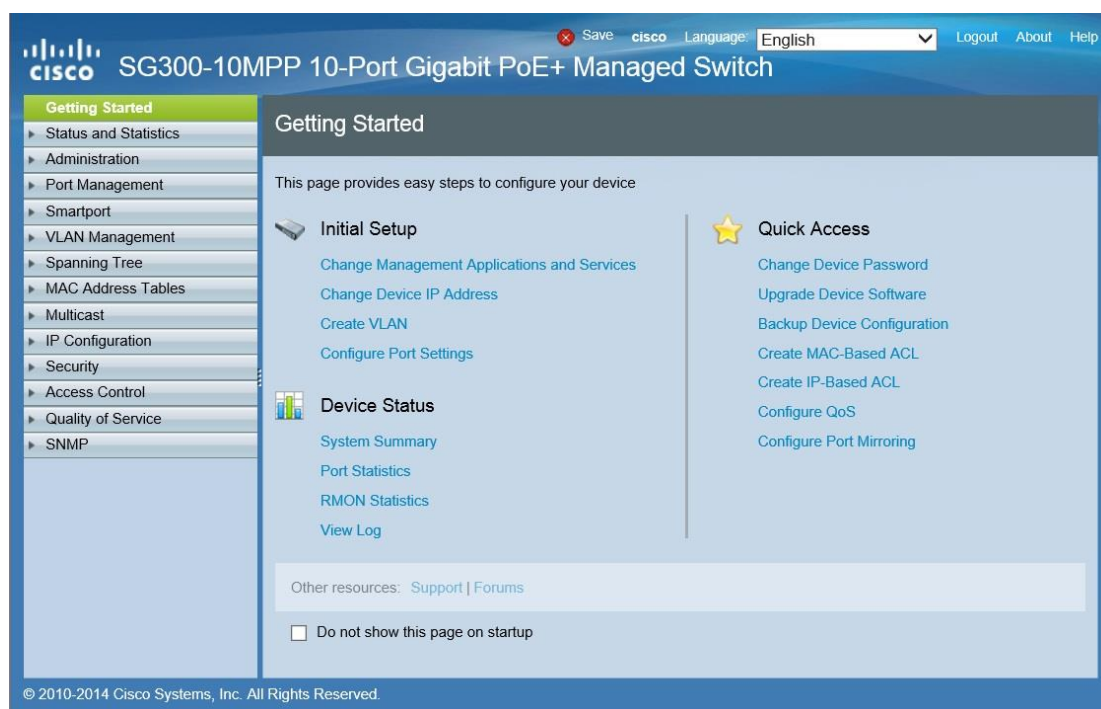


図 8 アクティブファイル変更後の Web GUI

- (7) 日本語のパッケージをアップロードします。画面上部にある言語を選択するプルダウンから「Download Language」を選択します。または、「Administration」>「File Management」>「Update/Backup Firmware/Language」をクリックし、「Update/Backup Firmware/Language」ページを開きます。パラメータの入力後、「Apply」ボタンをクリックします。

表 5「Update/Backup Firmware/Language」ページのパラメータ

#	パラメータ	意味
①	Transfer Method	転送方法を選択します。本書では「TFTP 経由」を選択します。
②	Save Action	TFTP サーバからファイルをダウンロード(アップグレード)、または TFTP サーバにファイルを保存します。本書では「Upgrade」を選択します。
③	File Type	ターゲットファイルタイプを選択します。本書では、「Language File」を選択します。
④	TFTP Server Definition	TFTP サーバを IP アドレスで指定するか、ドメイン名で指定するかを選択します。
⑤	TFTP Server IP Address/Name	TFTP サーバの IP アドレスまたはドメイン名を入力します。
⑥	Source File Name	TFTP サーバ上の対象ファイル名を入力します。



図 9 プルダウンから「Download Language」を選択する

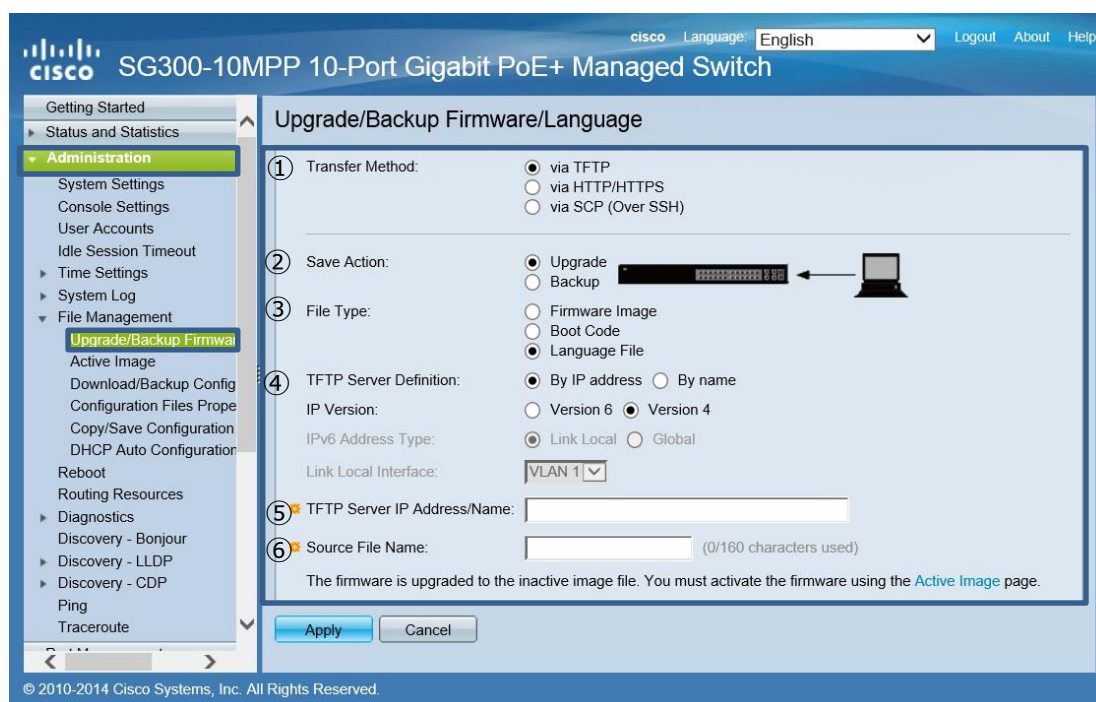


図 10 日本語パッケージをアップロードする

(8) ダウンロードが完了したら、ポップアップウィンドウが表示されるので「OK」ボタンをクリックします。



図 11 インストール後のポップアップウィンドウ

(9) 画面上部のプルダウンより、「日本語」を選択します。



図 12 Web GUI の表示言語を選択する

(10) Web GUI が日本語に切り替わります。なお、言語パッケージはシステムをリブートすることなく適用することができます。



図 13 日本語表示に切り替わる

お問い合わせ

Q 製品のご購入に関するお問い合わせ

<https://info-networld.smartseminar.jp/public/application/add/152>

Q ご購入後の製品導入に関するお問い合わせ

弊社担当営業にご連絡ください。

Q 製品の保守に関するお問い合わせ

保守開始案内に記載されている連絡先にご連絡ください。

本書に記載されているロゴ、会社名、製品名、サービス名は、一般に各社の登録商標または商標です。
本書では、®、™、©マークを省略しています。

www.networld.co.jp

株式会社ネットワーク

